京城日報 夕刊 十月十四日(日)

總督府專賣 精 元賣捌所 京城本町 寶生堂

侵入軍の帝都威嚇と 三浦半島の燈火管制
國防軍(赤)は大谷中將指揮し 侵入軍(青)は加藤大將統率 興味ある海軍演習

本年度海軍大演習の參加部隊は第一艦隊(聯合艦隊)の七十三隻と各軍港要港よりの艦艇を加へて戰艦四隻、巡洋艦二隻、巡洋艦その他廿二隻、驅逐艦六十六隻、潛水艦約四十隻その他を合して百卅九隻に上り、横須賀鎭守府陸上部隊、霞ケ浦航空隊、追濱航空隊および大村航空隊の一部も加はり短期間ではあるがわが海軍勢力の三分の二以上を網めた大規模のものでこれに加はる職員の主なるものは左の如くである

統監部
軍令部長大將 鈴木貫太郎
同 次長中將 野村吉三郎
同 參謀少將 百武源吾
同 參謀少將 松山茂

青軍(侵入軍)聯隊司令長官
第一艦隊司令長官大將 加藤寛治
參謀長少將 鋤柄英次郎
司令官少將 大湊直太郎

赤軍(國防軍)聯隊司令長官
第二艦隊司令長官中將 大谷幸四郎
參謀長少將 寺島健
司令官少將 原敢二郎

赤軍横須賀鎭守府司令長官中將 吉川安平
參謀長少將 長谷川清

上、右鈴木軍司令部長 左、加藤大將 下右、吉川中將 左、谷口中將

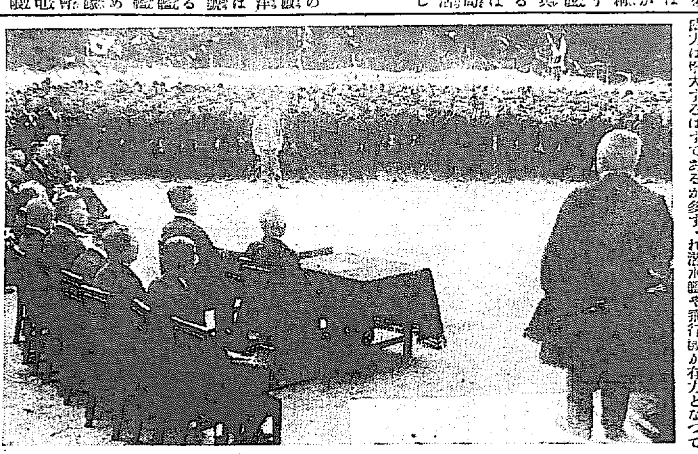
洋上戰鬪の序幕

八日より十日までは帝都艦隊に編入された艦隊が聯合艦隊の訓練を行ふに費され、十一日よりいよ〳〵青軍側の九州より房總に至る太平洋上および宿毛と横須賀軍港を中心とする海上における對抗演習となつて水上、水中、空中の立體的の大活動が展開された海戰の演習は實に假想敵軍を豫想しなければならないのでその詳細なる施行要綱は機密に附せられており、又一般の人々は海に隔てて遠い上演習期間において兩軍は數百浬を隔てゝ相互の策動をなし、遂ひに砲火を以て相見ゆるに至つてもはじめは十五浬位の距離にあつて上甲板からは敵のマストや煙突の上端を纔かに認め得るなる望遠鏡にてかすかに認める位のものであるからいはゆる戰々相摩するの接戰は艦型增大し兵器も進歩して遠距離にて決戰する今日夜戰偶然の機會でもなければ想像出來ない。從つて演習の大局と海軍將卒が機の下の力持的の活動をしてゐる大綱の模樣を紹介して見たい。」

主力艦の活動

今回の演習は優勢なる青軍(侵入軍)艦隊が遠く本州西方海上より東京灣方面を襲はんとし、劣勢なる赤軍艦隊は赤軍横須賀鎭守府と協力して敵の空中攻撃を防禦しつゝ機を見て海洋上に擊破せんとするものでまづ互ひに敵の所在を搜索する運動から行動をはじめる。まづ主力艦隊は敵潛水艦の襲撃をなしつゝ驅逐艦に守られ飛行機を搭載せる巡洋艦と航空母艦を艦隊前方數十浬に先行せしめる。海上における飛行機の搜索偵察は、雲の故障の場合を考慮し周到なる注意と絶大の用意を要するものであるが、好晴の日には遠く百浬以上を搜索出來るから主力艦隊は百五十浬以上にその眼目を延はす譯である。敵主力が二百浬まで近寄れば互ひに發見する機會が與へられる。

敵を發見し偵察の結果兩軍決戰の機運熟せば艦隊陣形をつくるが數十マイルにわたつて散在する巡洋艦、驅逐艦を手早く集結するには無線電信電話や探照燈、發光信號の利用等各指揮官の熟練を要する。然して兩軍の戰闘は主力部隊戰艦隊を中心として行はれる。戰艦はその時代に於ける科學の粋を集めた絶大の破壊力を有する移動部隊ともいふべきものでワシントン會議に於て主力艦噸數を三萬五千噸以下主砲口徑は十六インチに制限されなければ當時でさへすでに四萬五千トンの大艦が計畫されてゐた事とて今日では十八吋砲六萬トンの巨艦が現出してゐたであらう。現在の十六吋砲三萬五千トン級艦の破壊力は、一トン即ち約二百七十貫の砲彈を一秒間約五百メートルの速度で一分間に五發乃至十發づゝ三萬メートル(約十五マイル)の遠距離に發つて壞滅せしめ二十節以上の速力で移動しうる。これ等の巨艦を數多く集めるだけ戰力は增大するはずであるが多すぎても互ひに連絡が取れなければ首尾相關して敵に當る事はかへつて不自由で今の處各國共普通四隻づゝを一單位に纏めて一ケ戰隊を編成して居る魚形水雷が發明され潛水艦や飛行機が有力となつて



龍中十周年記念祝賀式

龍山中學校では十周年を迎への祝賀式を十四日午前十時から同校々庭で開かれた本府學務局長代理から各關係者來賓として出席喜びに滿ちた式は織田同校々長の式辭によつて始められ各來賓の祝辭あり次いで表彰式にうつり午前十一時半終るそれから祝宴となり午後は柔劍道の試合が行はれた

勝敗は最初の五分間

くると戰艦をウドの大木視した議論もあつたが攻撃の方法が生れれば防禦の設備も考案され矛と楯とは常に相競ふと同樣に戰艦に對する水上、水中、空中よりの脅威を年々增大されて來たが正面より堂々と渡り合ふには同種の戰艦を以てしなければならない勝ち目を有する戰艦は今に海軍勢力の基礎で一度敵の主力を無力ならしむれば通商貿易の保護破壊の任務を有する巡洋艦の活躍も意のまゝで海上の爭霸は戰艦を中心として行はれるのである。いよ〳〵戰鬪艦隊を以て敵艦隊が近づく時補助部隊たる巡洋艦、驅逐艦潛水艦は各指揮官に率ひられ連絡を保ちつゝ主力艦が最大威力を發揮しうるやうに敵を牽制する。かくて航空母艦搭載の飛行機、魚形水雷、潛水艦、驅逐艦等の大活動が始まる。

巡洋艦はじめの中は主力艦の砲戰に參加出來ないが、砲戰となつて敵味方一萬メートル以内に近寄つて砲戰に陷らんとするやその八インチ砲は有力なる助力をなし大魚形水雷は直接攻撃の武器となる。これ等の主力と補助部隊が適當に策動して主力部隊がその威力を發揮すれば勝者と勝者との戰力の相違は幾何級數的に增加するものである。この彼我を極め壯快限りなき砲戰は砲戰距離に近寄つてから十分乃至二十分以内に大勢を左右され、艦隊速力二十ノット三十ノットにて右行左轉する。艦隊の戰鬪は目まぐるしく變化し激戰においては『最後の五分間』でなくて『最初の五分間』に勝敗が分れるといつても過言でない。かくして勝敗の差大なれば魚形水雷を有する巡洋艦驅逐艦、潛水艦等のいはゆる水雷部隊は止めを刺すの役を勤めるが日沒近く交戰狀態となれば兩軍各艦を收めて夜戰に移り、殆ど驅逐艦のひとり舞臺となる。巡洋艦もこれに加はりどこまでも主力艦を追跡する。强力を探照燈の光芒と照明彈は四邊を晝の如く照し壯烈なもので日本の水雷部隊はその熟練と勇敢を以て世界に響いてゐる

帝都威嚇の興味

青軍艦隊が横須賀東京灣に押しよせてくればその第一航空艦隊の航空母艦赤城、鳳翔と特務艦能登呂から爆擊飛行機を進發せしめて横須賀軍港を爆擊せんとし、劔ヶ浦と追濱からは戰鬪機出動して空中戰を演じその攻擊をは赤軍艦隊と協同して青軍艦隊を洋上に邀擊すべく陸上にては横須賀鎭守府司令長官の指揮により三浦半島一帶に防空演習をなし陸海軍協同の地上部隊は總督府の防空演習によつて敵機を撃墜し、夜は全半島の燈火管制をなし敵機の攻擊を防止する計畫になつてゐる。横須賀軍港では大正六年防空演習を試みてからたびたび燈火管制を行つて居るが、廣大な地域において防空演習を實施するは初めての事で、三浦半島から東京までは空中約十分の航程に過ぎないから、飛行機の襲來が如何に帝都を威嚇するかは演習により研究される譯であるこの演習は明年東京で行はれる大防空演習の前提とも見られる。艦隊十一日賀よりこれを邀へんとする赤軍艦隊と横須賀佐伯灣を發航する青軍艦隊との演習は十六日又は十七日拂曉に終了し、十七日鈴木大將の講評で今回の演習を終る豫定である(完)

全鮮珠算競技會(けふ靑年會で)

終端港の決定は 滿鐵の關する處に非ず
吉會線も單に借款線に止る
松岡滿鐵社長語る

【釜山特電】歸て東上中であつた滿鐵副社長松岡洋右氏は歸途京城へ立寄り總督訪問の後歸連するため今十四日朝釜山上陸北行したが釜山において語る

東京を出發して以來各地で吉會線の終端港を開かれ清津港を終端港とするか或は羅津港を終端港とするかと質問されるが清津も羅津も朝鮮總督府の管轄内であるから滿鐵としては如何とも出來ないじやないか

更に

と鶴田の態度を避けるとにつとめ吉會線の開通した時のことも滿鐵で、全部に當る樣に見られてゐるがそれも困ることで吉會線は便宜上單に滿鐵で資金を出すに止まる借款線に過ぎない

とあくまで韜晦する

山本社長が椅子に座つて以來滿鐵の營業振りも內容を一變したから之れから成績は揚がるさと多くを語らずそのまゝ北行した

蔡元培氏 就任を欲せず

【南京十三日發】國民政府監察院長に任ぜられた蔡元培氏は就職を肯はず十三日呉稚暉、李石曾氏又は張靜江氏をしてこれに代らしむる意向を廻つたが王院副院長の任命については閻錫山張繼氏等にも來京を促しその上で決定するらしく發表まではなほ相當曲折あるものと見らる

地方賜餮 朝鮮は一萬三千八百五十名

【東京電報】各殖民地における大典の地方賜餐については十三日宮内省より拓殖局を經て殖民地當局に對しお召狀を發せられたがその數左の如し

朝鮮	一三、八五〇名
臺灣	五、二〇〇名
關東州	三、〇〇〇名
南洋州	三〇〇名

會

京城產婆會創立廿周年記念式 來る廿一日正午一時から府內社會館で擧行

人

◇鍋島直俊氏(第二浦三菱製鐵所採鑛課長)十三日夜入城[illegible]へ
◇三和功氏(東京帝大教授)十四日朝入城[illegible]へ
◇安藤謙治氏(福岡縣社會課長)十四日朝入城 同上

あすの天氣(15)

移動性高氣壓は半島に沿ふてゐるが黄海側の氣壓は暖漫だゆえ滿洲方面には低氣壓がある爲全鮮曇つてゐる も大體曇る

豫報	曇
氣溫 十四日正午	一五、六(京城)
十三日最低	九、〇(京城)

妖鬼流血錄 【46】

長谷川伸作 本村哲二 伊藤幾久造畫

寶探し三つ巴(9)

『脇差などに用はない。あの女役者を出せ……』武士は鋭く詰り立つた。色の黑い不男の偽つた武士といふものは、あんまり好い圖ではない。

『お怒りはご尤もさまではござりますが、これが狂言の上でござりますから、平に御勘辨をお願ひ仕りまする……』頭取は蒼くなつて生きた顏もちもない。

『ならぬ……狂言なりと觀念と、水揚きのおせんといふ名で演じてゐるからは、賢の際を恥しめたも同然だ、さ、あの女役者をこれへ出せ、出さねば、先づ其方から血祭りにいたすぞ……』

『と、飛んでもないことで……』頭取はガタ〳〵と顫え出した。

血眼け武士だ。武士の刀は、すでに頭取の鼻端三寸と離れぬところまで迫つた。

見物は、いよ〳〵騷ぎ出したが、誰一人舞臺に飛び上つて仲裁しようといふ者がない。」

志津摩は思はず武者振ひした。頭取の難儀をとりかけこんで猛り立つ武士が憎らしくてならなくなつた

『もうよいだらう……』飛び込んであの武士を懲らしめてやるぞ……』志津摩がいつた。

だが、紋八郎は頭を擬に振つた

『もうすこし待て……あの分ではあの武士、まだ無闇に刄物三昧はすまい。もうすこし待て……』

紋八郎は見るところがあつてさういつた。なるほど、二人の武士の様子が、理不盡に頭取を斬つて捨てるとは思はれない。それは志津摩にもわかつた。だが、それは紋八郎や志津摩のやうな心得のある者だけに解ることで、一般の見物には解る筈もない。だから、見物は、今にも頭取が斬られるものと想像して、氣の弱い者でもあり恐ろしさも恐し、また、他人の難儀を喜ぶ卑性は好奇心も手傳つて、手に汗してゐるのだ。

と、その時。

『まア待つて下さいよ……』といふ女の聲が、見物席にした。と、『姐さん危ぶねえ……』と見物が口々に止めるのを振り切つて、鼠ひの丸太に摑つて舞臺に飛び上つたのは、眼のさめるやうな美しい女、勝氣の艷めきがちと過激に見えると、透き徹るやうな色の白さ、目鼻立が憎いほど整つた美しさ、粋で勝氣な人柄といふ三拍子が揃つてゐる。

降つて湧いたやうにすつと現はれたこの妖美人を見ると、二人の武士、物せずして刀をすこし引いて、驚然たるその姿をまじ〳〵とみつめた。が、すぐに強面に戻つて。

『此奴め……、命が要らぬのか……女の分際で斯様なところへ出しやばると、一刀のもとに斬り伏せるぞ……』

凄みを帶びて物凄く光る業ぎが顔にも增へぬと見えたこの湯衣な美人の、むつちりと色つぽくふくらんだ腕の邊りへ容赦なく鋒先に向けられる。』

『逃げて來いよ……』

『降りろよ……、姐さん、降りなよ……』

見物の方が必死で、地獄踏んで叫びをあげる。だが、美人は冷然と落ちついて、

『ほ、ほ、ほ、ほ……』と、艷やかに笑ふ。鬪合が場合、随分思ひ切つて人を喰つた笑ひだ。

『斬られるが怖いくらゐなら、まれもしないのに、刀の前へしやり出て來やアしませんやね……』と、またしても、魅惑的な笑。

『ねえお侍さん、これだけ大勢見物の衆がゐても、誰一人出て來て止めようつて人がないから、妾しが飛び出して來たんですが、こんとこは、妾しに任しておくんなさいませんか……』立派なお武家さまが、大刀を振廻して、見物の舞臺で見得を切るなんて、あんまりお褒め申した圖ぢやアござんせんよ!……ほ、ほ、ほ、ほ……』

多勢の見物の手前、妖美人こゝを見せどころ、聞かせどころと思つて切つた啖呵だらうが、ちといひ過ぎた形だ。

『うぬッ……』

といふと二人武士、撥圖からの憤怒が、いつしよになつて猛烈に破裂して、刀の柄を握つた手に力がはいつたと見る、美人を眼がけて、大刀が凄い閃光を旋つた。

群山競馬大會
例に依り勝馬投票施行
十月十三、十四、十五、十六、十七 五日間(雨天順延)
場所 群山府外京場里競馬場
社團法人 群山競馬倶樂部

御祭典のお酒は
銘酒 昭和に
一升 壹圓貳拾錢(品質は一般市價一圓七拾錢)
十五、十六、十七、十八、四日間特に割引
他品も特に大割引
銘酒昭和發賣元 京城櫻井町一丁目 日下部商店
電話本局 一五一〇番 電話本局 二六二〇番 振替京城 一四一五番

自習式 受驗講座
高校專門學校入學試驗及專檢受驗者實力養成講座
會費 此の外に入會金、毎月、一ヶ月…
主幹 前京城中學教諭 内野健兒
◎模擬試驗・添削・解答部完備◎
英文和譯…東京府立一中 三井直樹
和文英譯…横濱商業專門 倉長眞
語法及單語…東京高校 淺間周作
代數…神戸高等商船 堀乙次郎
幾何…鹿島高等師範 高橋昇
國文解釋…本會主幹 内野健兒
作文文法…同
漢文解釋…東洋大學 石塚勝太郎
故事熟語…東京府立四中 石塚勝太郎
物理…理學士 松永義明
化學…理學士 青柳辰彦
其他課外・雜報・答解部等
◎講座と練習と交互の新案講座◎
俄然申込殺到 ◎即刻申込あれ!
東京市四谷區大番町 受驗學會

小學教員
及師範入學希望者は獨創的特色ある本會の講義録に依り受驗準備せよ
東京 池袋 立大前 大日本受驗研究會
內容見本申込次第進呈

世界各國專賣特許
能勢式 抽籤器
司法省 文部省 遞信省
大阪市梅田町 東洋抽籤器製作所

五千圓のひろい物
勧業及復興債券で五千圓以下の當籤金に當籤したのを知らずに受取らぬ金が數百萬圓あります本社發行の月報には毎月之等未拂當籤番號を詳細記載す
日本債券月報社

齒科技工募集
齒科醫師男女各一名及相當技術あり將來開業受驗希望の技工師一名至急招聘す希望者は至急履歴書送れ
咸南興南驛前 朝鮮窒素肥料株式會社附屬病院内 春田

後々の爲めに 有隣生命へ
本社 東京丸の内 朝鮮支部 京城府黄金町
有隣生命

諸種の原因による下痢症に
糖衣 アドース錠
安全にして著効を奏す
各地有名藥店販賣
藤澤友吉商店
ADOS

慢性胃腸病に
デブース氏錠
今晩のんで明朝の容体に御注意
東京 大阪 白木屋 其他各地知名藥店にあり

朝鮮神宮競技……第二日

フキルドに展開する カドリールの美觀

各競技一齊に開かる

第四回朝鮮神宮競技大會第二日は十四日の午前九時から前日に引續いて京城運動場で開かれた、この日午前中から續行せられるものは女子庭球、排籠球、女子陸上競技、男子硬式庭球、女子排籠球の實、午後からは野球、男子排籠球も併せ行はれる外、大會に彩調を添へる女子マスゲームが秋の野に、りようらんたる容を迎へたかに思はせるカドリールがフキールドに現出せられるので、觀衆は早くよりグラウンドにつめかけ、緋錦支度の老人の姿なども見受けスポーツの一般化を思はずにはゐられなかつた、前日の空のくまなく晴れたるに引かへこの日は銀灰色に細いてすでがなくグラウンド、コート、トラックエンドフキールドのコンデイションも何らの申分なかつたことは、みるものにも爽快に、こよなく愉快であつた、美技に醉する拍手、觀技欄の燃える様な戰意は各競技にこだましてこゝ競技場のさかんなるスポーツの華けいみじくも繰展されてゐた、夕刊締切までの各競技場における成績は左の通りである

陸上競技

第二日、女子陸上競技は、午前九時から擧行されたゲーム開始に先だつて參加選手全員フキールドの中央に整列し矢島役員長のあいさつ並にゲームに對する諸般の注意のち、直ちにトラックでは尋常男子の百米豫選、フキールドでは女子一部の走巾跳から始められたコンデイションよかつたゝめ好記錄は續出し全鮮からはせ參じた各選手の火の出る様な熱戰にスタンドは汗を握つた

トラック

◇百米（尋男）豫選入選者最高記錄十四秒五分四津田武文（仁川）以下、戸津清（錦路）石川洋、（仁川）小嶋翔巳（日出）渡邊惣之助（櫻井）富田川正安（日出）

◇百米（普男）豫選、入選者最高記錄十三秒李奉俊（新義州）以下崔英鎬（新義州）朴猉源、（開城）崔泳甚、成申成（於義洞）◇金用渡

◇五十米（普女）豫選、入選者最高記錄八秒李金順（於義洞）以下、柳銀率（京女）金富玉（清雲）余貴姫（京女）玄福天（於義洞）李富姫（清雲）

◇五十米（女子一部）豫選入選者最高記錄七秒深堀マスエ（女子實）以下徳雲マスコ（釜山女）北條花江（一高女）生越ハツヘ（釜山女）千村美惠（女子實）古尾勝（釜山女）

百米（高小）決勝
一着 松本 寬（開城） 十三秒八
二着 李 文 校（開城）

百米（尋小）決勝
一着 津曲 武文（仁川） 十四秒八
二着 渡邊惣之助（櫻井）
三着 富田川正安（日出）

百米（普男）決勝
一着 李奉俊（新義州）
十二秒六 朝鮮新記錄
二着 崔 英 鎬（新義州）

三着 朴 猉源（開城第二）

五十米（尋小）決勝
一着 阿部 シズ（錦路） 七秒八
二着 安田 京子（櫻井）
三着 二宮 富子（仁川）

五十米（高小）決勝
一着 小飯 フクエ（金川） 八秒二
二着 中川 ミサヲ（錦路）
三着 中村 ハルコ（錦路）

五十米（普女）決勝
一着 柳 銀 率（京女） 八秒二
二着 金 富 玉（清雲）
三着 李 銀 順（於義洞）

五十米（女子一部）決勝
一着 深堀マスエ（女子實） 七秒二
二着 徳雲マスコ（馬山）
三着 千村 美惠（女子實）

二百米（尋男）決勝
一着 渡邊 忠夫（錦路） 三十一秒六
二着 宮崎 勝（仁川）
三着 諸岡 純夫（附小）

百米（尋小）決勝
一着 横田ミツ子（錦路） 十五秒六
二着 西本ユキエ（仁川）
三着 下田 美春（仁川）

百米（高女）決勝
一着 西田マツ（錦路）
十五秒二（朝鮮新記錄）
二着 八尋スミエ（錦路）
三着 小飯 福江（金川）

二百米（普男）決勝
一着 李奉俊（新義州）
二十六秒四朝鮮新記錄
二着 朴 景 源（開城第二）
三着 任 朝 淳（校洞）
四着 金 敏 甚（校洞）
五着 金 泳 德（清雲）

百米（普女）決勝
一着 金 富 玉（清雲） 十五秒八
二着 宋 基 姓（京女）
三着 玄 語 男（於義洞）
四着 金 良 姫（於義洞）
五着 金 貴 姫（京女）

四百米リレ（尋男）決勝
一着 東大門小學チーム（米倉、上村、濱田、畑）五十九秒
二着 仁川小學校チーム
三着 錦路小學校チーム

フキールド

走巾跳（女子一部）決勝
一等 深堀マスエ（女子實） 四米四八
二等 上浦 萩子（女子實）
三等 山崎アヤ子（錦海）

走巾跳（女子二部）決勝
一等 朴 弼 順（進明） 四米〇七五
二等 林 岡 姫（進明） 三米七八
三等 李 □ 賢（淑明） 三米七七

寫眞 神宮競技第二日 女學生のマスゲームと、走巾跳で新記錄を作つた女子實業の深堀孃

排籠球

排籠球は女子學童陸上競技と同時にフキールドに於いて擧行されたがバアレーは勝頭から接戰を演じて觀衆をやんやといわせた

▲排球準決勝
第二高女 二―一 仁川高女

▲籠球準決勝
仁川 21―6、15―21、13―21、1―2 第二高女
淑明 二―一 第二高女
京城女高普 一―三 第一高女

庭球

午前九時より男子硬球戰を開始

シングルス
第一回戰
城大（姿祭部）六―〇、六―一 師京（岡部）
鐵道（管）七―五、七―五 城大（倉本）
鐵道（內藤）六―〇、六―〇 鮮銀（大郷）
遞信（矢野）六―〇 京師（平松）

ダブルス
鐵道（大野、君塚）六―一、七―五 城大（朴英、松山）
鐵道（富田、湯淺）城大（李、加藤）

マスゲーム

午後零時半より府內三千の女學生よりなるマスゲームを開始、第一高女の北島教諭指揮の下に徒手體操を行ひつゝ、十名勇之助氏なる京城管げん團の奏樂裡にカドリールを舞ひ出で、滿場の拍手に終始した

卓球

第一回戰
鐵（大郎）三―一 葉（釜）
植（大郎）三―〇 古川（一高女）
沈（大郎）二―一 金（大郎）
安（大郎）三―一 淺尾（第二高女）
準決勝には全部大郎高普が殘つたので續行協議中

野球の部

2―0 平壤勝つ 遞信惜敗

□遞信對平鐵戰は午後零時半から

海の宮樣の御來城愈よ近し

お迎への準備に各方面で忙殺

十八日高松宮殿下を京城に御迎することゝて各方面でこれが準備を急いでゐるが、仁川から京城までの列車には貴賓車を連結し列車中には大村鐵道局長をはじめ運輸事務所長、運輸區長、保線區長等が

御同乘

申上げ萬遺憾なきを期し、京城においては既報の通り朝鮮神宮、博物館、祕苑などを御見學、李大王殿下妃殿下に御面會を表されるやに傳へられてゐる、十八日は朝鮮ホテルに御一泊相成るが、御宿泊の光榮に浴した朝鮮ホテルでは御寢室、浴室、殿室よりなる階上の貴賓室の手入れ中で敷物のぬり替や御寢具の新調をなし、聊かも手おちのないやう準備中で、特に御食物の如きは日頃十分の注意を拂つてゐる所ではあるが、殿下に進めるものは新鮮なものを嚴選し全く遺憾なきを期し給仕人なども、殿下に、そこつのないやう十分の注意を拂ふことになつてゐる、又十八日夜

總督が

殿下を御招待申上げ盛大な晩餐會を催することとなり會場は總督官邸に決定してゐたが都合上同官邸は取止め倭城臺の總督官邸に變更された。この招待は山梨總督病中とあつて池上政務總監が總督代理として歡迎し、陪賓として小林司令官を初め艦隊の幹部が出席し本府局部長も列席するはずである

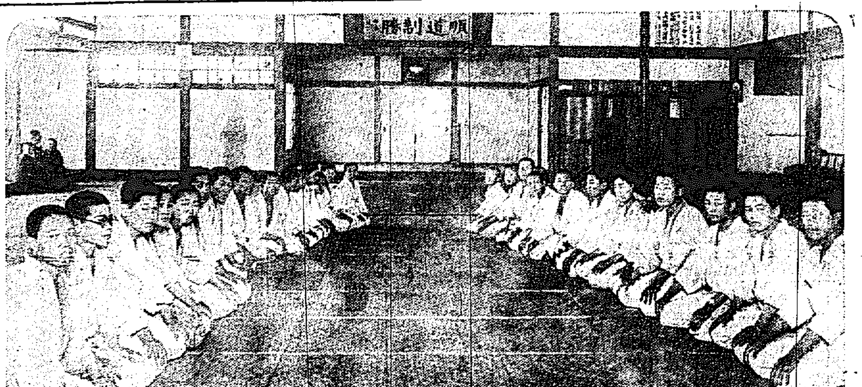
講道館の柔道戰

盛大に擧行

講道館京城支部秋期柔道進級紅白戰は十四日午前九時より長谷川町講道館道場に於て京城各中等校其他官廳選手參加の上盛大に擧行せられた紅白戰左の如し

紅軍		白軍
大下	（分）	山本
栗田	大內刈	稻川
栗田	大外刈	鄭正善
栗田	大外刈	根岸
野口	大外刈	根岸
山本	（分）	根岸
兒山	拂腰	玄榮燦
趙命石	拂腰	玄榮燦
金時生	立四方	玄榮燦
金時生	（分）	井村
金時	（分）	岡田
松本	拂腰	成圭善
松本	拂	小田垣
松本	締め	孟允永
黑田	（分）	孟允永
金時正	（分）	古川
鄭稀泳	跳腰	徐丙樂
朴容榮	跳腰	徐丙樂
南龍錄	（分）	徐丙樂
木原	拂	長甚世
孫朱鳳	背	長甚世
下世欽	拂	張甚世
金潤明	ケサ	張甚世
朴道遠	體落	張甚世
島岡	（分）	張甚世
田邊	跳腰	金正福
田邊	跳腰	金大革
田邊	跳	張致得
田邊	腰	趙
田邊	絞め	崔
岩田	釣込腰	崔

（以下朝刊）



講道館支部の紅白戰

女軍大いに優勝

指頭に火花が散る

全鮮珠算競技大會

男子の選手がぼろ〳〵落ちて婦人選手が續々と勝名乘りをあげ萬丈の意氣をあげたのが十四日午前九時から太平通りの商業會議所で開催された京城府金融組合理事聯合會主催の全鮮珠算競技大會の有樣である同大會は同所金融組合の婦人連と同所員および府內各官廳銀行の選手も交へて盛況を呈し、定刻松島府尹長の挨拶あり、鮮銀池田課長の下に檢査を開始何萬何千何百といふ難算競技などに神經の鬪をなすばらしい競爭もあり婦人選手が多いだけにはなやかな大會氣分をみなぎらせ、山本審查員長その他名士の來觀や應援も多く盛會で、正午までの成績は左のやうで婦人側が俄然優勢である

▲無級者傳票加算
1 加藤昭子（主計）
2 西部きよ（主計）
3 李通豐（府金）

▲七級者傳票獨算
1 西、みか（主計）
2 龍川すみ（主計）
3 協再喆（振替）

▲六級傳票獨算
1 吉川清子（主計）
2 廷井重子（總務）
3 泊、つみ（府金）

▲暗上算競技
1 川島朝三（府金）
2 門田貫（金管）
3 藤井錣（府金）
4 馬場光男（振替）

▲掲示立算競技
1 趙春明（府金）
2 岡村實（振替）
3 李哲夏（府金）

▲郵便貯金利息算
1 趙龍章（府金）
2 細村岩次郎（府金）
3 野原元治（府金）

▲四級者傳票獨算
1 柳澤隆子（振替）
2 大西きみ（主計）
3 淺野君代（總務）

▲加減乘除競技
1 河村精治（主計）
2 岡村實（振替）
3 住吉米熊（振替）

▲記帳算入
1 芳賀初治（府金）
2 金寶化（府金）
3 末廣數雄（府金）

▲三級者傳票獨算
1 趙龍章（府金）
2 倉田守（府金）
3 土田留太郎（府金）

▲暗上三回算
1 吉谷啟夫（振替）
2 岩根淳夫（振替）
3 末廣數雄（府金）
4 岡村實（振替）
5 金寶化（府金）
6 藤山きと（總務）

▲掲示暗算
1 末廣數雄（府金）
2 住吉末熊（振替）

▲見取算
1 野原元治（府金）
2 白幡清子（總務）
3 金寶化（府金）

女房戀しや 別れつらさ

業を煮やして離婚の訴へ

但し取下の意志あり エルダー夫人[illegible]譯

【ロスアンゼルス發聯合】昨夏大西洋橫斷飛行を企圖して失敗したルース、エルダー夫人これが男子ならば世間態を憚つて山にでも隱れるといふ處だがそこは女なら夜の明けぬ米國ましてエルダー孃は肥鮮齒粉ではづかしきシヤンだからたまらない。この失敗がかへつて人氣を呼び當時彼の女の住つてゐたニユーヨークのアパートメント附近は訪問客で市をなす有樣結局ハリウッドの映畫女優として活躍し現に銀幕の絶頂にあるかから

した女房を持つていつもヒドイ目に合ふのはどこも同じ第六先生隱れは百枚の言葉を毛にするけるはずであつた可愛い女房に置いてけぼりをくつて憂かぬ朝夕を一人ぼつちの寂小僧を抱いてくらすライル。ウーマック君である。お轉婆者の

エルダーも大陸住いた女優生活に飽きが來てやがては良人戀しさに元の故へ戻つて來るものとパナマ運河地帶のバルボアで待つたがその後飛んだ噂が廻れたとの沙汰もないのでウーマツク君大いに業を煮やし最近裁判所に離婚訴訟を提起したがその理由および條件は頗る振つてゐる。

一、エルダーが大西洋橫斷飛行に失敗して歸つて來た時良人たる自分にキツスしなかつたこと。
一、「その時キツスして與れと頼んだら『バカを云ひなさんな』と一言の下にはね付けたこと
一、良人の命令に從はず大西洋橫斷をやつたがウーマツク君は毎夜不眠症に惱まされたこと。
一、現在エルダーの事を思ふと食事もノドに通らず近頃體重もメツキリ減つて頭もボーとなり勞務に堪へぬこと
一、自分はこの世にエルダーと同棲する以上の望みはないから戻つて來て與れるなら離婚訴訟はいつでも取下げること、

といつたやうな正に砂糖と蜂蜜をねりかためた以上の甘さである。以上の報道が掲て新聞記者がホウドにエルダーをたづねると彼女は美しい顏を雲かして『マア』と叫んだ。

『ソリヤア結構ですわ。それがホントウなら全く願つたり叶つたりですけれど私の方には未だ何の通知もありません』そして彼女が嘗て窮乏世帶を遊鰥つて大いに內助の功をいたしたにも拘はらず大西洋橫斷を企圖したるためにウーマツクがこれを諫念させたり打つたりけつたり節を縮たりした事實を擧まりに語へた

任命してから通告に接した

諒解は與へてゐない 林總領事に學良答ふ

【奉天十三日發】林總領事は十三日午後五時大帥府に張學良氏を訪問し國民政府の同氏政府委員任命につき質問する處あつた、これに對し張學良氏は國民政府が余を政府委員に任命したのはあらかじめ諒解があつた譯でなく任命してから通告に接したのであるが、これは頗る大問題であるから近く保安委員會を開き對策を慎重に講究し態度を決定するはずである、從つて今直ちに東三省の內治外交に變化を來すような事は絶對にないと答へた

日本畫の特選發表

十六名の多數

【東京電報】帝展日本畫の特選は十三日午後九時四十分左記十六氏を發表したその數の多いことは帝展開始以來のレコード破りでこの多數を特選としたことについては審查委員長小室翠雲氏から種々說明する處あつた（イロハ順）

雪の朝　池田遙邨
秋　畠山錦成
大塔の宮　服部有恒
百萬　岡井[illegible]波
花園遊春　小川翠村
牡丹　金島桂華
ハマナスの花　高木保之助
蓮池群猫の圖　上村松篁
暮色蒼々　矢野橋村
安倍野　山川秀峰
狼　山口華楊
春餞　松本一洋
文殊上人　福田惠一
盛春　兒玉希望
赤根溪谷　[illegible]
[illegible]春　望月春江

太田胃散
實質本位
盛んに賣れてる胃病藥
本舖 東京 太田信義藥房

圖書館週間

十五日から

例年の通り十五日より二十一日まで全國一齊に圖書館週間となし讀書趣味普及の宣傳をなすことになつたが京城府では各圖書館聯合してポスターを作成配附し大いに宣傳することになつた

一、本府圖書館は十五、十六の二日間無料開館となし美麗なる栞を進呈す
一、京城府立圖書館は特に多數の新刊書を陳列する
一、龍山鐵道圖書館は記念スタンプ押印せる栞を進呈する

JODK プログラム

十月十五日（月曜日）
午前一〇、〇〇 氣象概況、各地天氣豫況
同一一、〇〇 料理獻立、日用品値段
午後〇、三〇 朝鮮神宮競技野球戰實況中繼放送（第三日）準決勝戰（第一回）
同三、三〇 準決勝戰（第二回）
同三、四五 ニユース
同六、〇〇 初等英語講座 笠谷保太郎
同六、三〇 映畫物語『世界の寵兒』 禹定植 TS管絃團 伴奏
南道雜歌數種 朴 錄 珠
同七、一五 ニユース
同八、〇〇 景物詩『秋祭りの夕べ』
景物詩中放送種目 連續講座『次郎長外傳竹川森太郎』（第四席）東京 堀田辰陽 江戸小唄 神輿擔き、各町々の雛子、博多仁〇加、琵琶、谷等々 時報、氣象概況、翌日プログラム發表

銀行破綻後の思惑外れ
銘仙の大量處分
●一反只の參圓七拾錢
●二反は無代添付す
申込先着順五百名限り見本として一反の申込毎に見本秩父一反宛貝添附します如何に原糸が安いとて二反で三圓七十錢とは只同樣の事としか思はれませんが實は昨春銀行破綻當時或る大問屋が二足三文で買取した物が一年後の今日未だ在庫品として處分も出來ず一般財界の不景氣は勿論當地は區盤理その他から不景氣の時に一時に增しやむを得ずここに投げ出しを斷行し記錄破格値段にて處分するのであります秩父、銘仙は何れも一流の銘柄品で流行柄とは申されませんが恐らくありません明記反數記入ハガキで御申込下さい賣切れの場合もありますからお斷りします
東京市神田區 元柳原新大通 織物問屋組合 あかじ屋商店

數學 最大速成 法講義
●見本附會則無料進呈 數理專修學院 ●東京神田錦町三ノ十一

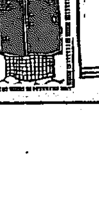
肺・胃腸病の靈藥
パパイシン製劑特約店 小倉市片野本町 中川太郎商店

受賞御禮
最優等賞 三巴自慢
今般弊店儀第四回秋期京城府新清酒品評會ニ於テ最優等賞ノ榮冠ヲ擔ヘシ事ハ偏ニ顧客各位ノ厚キ御愛顧ノ賜ト奉深謝候尚今後共一層誠實ヲ旨トシ釀造上ニ努力可仕候ヘバ何卒倍舊ノ御愛顧ヲ賜リ度伏而御願申上候
優良清酒 三巴自慢
京城蓬萊町四丁目二百四十一番地
三巴酒造合資會社 電話本局一〇六七

受賞御禮
優等賞 福迎
今般弊店儀第四回秋期京城府新清酒品評會ニ於テ優等賞ノ榮冠ヲ擔ヘシ事ハ偏ニ顧客各位ノ厚キ御愛顧ノ賜ト奉深謝候尚今後共一層誠實ヲ旨トシ釀造上ニ努力可仕候ヘバ何卒倍舊ノ御愛顧ヲ賜リ度伏而御願申上候
京城府本町五丁目
釀造元 難波酒造場
販賣所 本町電車終點 難波本店
義州通一丁目 難波支店
電話 本局一四六一番 光化門一四五番

官製煉炭値下ゲ
京城市內御屆ケ一二〇〇個ニ付キ
金貳拾貳圓五拾錢
（舊値段金二十三圓五十錢）
右ノ通リ値下斷行シマシタ
倍舊御愛顧ノ程御願ヒ致シマス
昭和三年十月一日
三井物產株式會社京城支店
特約店
三國商會本店
同 龍山支店
同 往十里支店
同 市內各賣店
合資會社 六三商會

高級事務服特賣
男子用ノ部（洋服用・和服用）
婦人用ノ部
京城府長谷川町一〇三
高野製作所被服部
電話本局九二番 振替京城四六六〇番



筆生募集
誰れにも出來る自宅勤務仕事にして收入多し照會は三錢切手封入
神戸市 原田 社

京日案內

貸間 但し賄付
龍山元町二丁目八十一番地 金子

婦人 事務員採用

小使 入用五十歳前後にして小供なき夫婦者
龍山彌生町 病院

小店

恩給

毛皮

純椿

特別案內

尺八教範 ●時代は移る

妻八重儀永々病氣にて療養中の處本日午前三時死去仕候此段生前の厚誼を謝し謹而御通知申上候
追而葬儀は本日午後四時京城府山手町本願寺に於て執行可仕候
昭和三年十月十四日
夫 岡實太郎
親族
友人 一同

萬人大熱狂!!

英傑大村益二郎

名校長小野寺あいし

巨人ムツソリーニ

英國を救つた少年騎手

元帥山縣有朋

名優市川團十郎

『キング』十徳

キングは
なぜ賣れる？

一、キング讀む人は、樂しみながら修養が出來る。
一、キング讀む人は、常識が發達し人中に出て恥をかゝぬ。
一、キング讀む人は、人物が磨け人の尊敬を受ける。
一、キング讀む人は、居ながら高尚な娯樂慰安が得られる。
一、キング讀む人は、自然感奮興起して立身出世が出來る。
一、キング讀む家庭は、圓滿、幸福、家運は榮える。
一、キング讀む町村は、風紀良くなり發展する。
一、キングは、國民の趣味を高尚にし文化を進める。
一、キングの到る處道徳興り平和を齎らす。
一、キングはこの世から凡ゆる惡思想を一掃する。

見よ！事實が何よりの證據！
賣れる〳〵！彌々賣れる！凄い勢ひ！
評判は評判を産み到る處で大評判！
試みに書店にお尋ねあれ！
一册をお手にとつて御覽あれ！
眞に本誌は小社一同雜誌報國の赤誠より出たる
獻身的大努力の結晶！
良い！安い！日本一面白い！

世界的大雜誌　定價僅かに五拾錢　送料三錢
到る處の書店にあり
發行所　東京本郷　大日本雄辯會講談社　振替東京三九三〇一

『キング十一月號』の大讀物

左記讀物の外多趣多樣の材料山の如し!!

◎帝國美術院會員　小堀鞆音畫伯
◎五姓田芳柳畫伯
◎尾竹國觀畫伯
◎帝國美術院會員　中村不折畫伯
◎帝展審査委員　石川寅治畫伯
◎小寺健吉畫伯
◎山口蓬春畫伯
◎帝展委員　辻永畫伯

國威發揚
明治、大正、昭和
大繪卷

◎表紙……帝室技藝員美術院會員　山元春擧
◎現代大家名作畫帖……日本美術院同人　速水御舟
◎世界英傑畫譜
◎泰西名畫（佛）ミレー

感動！感激！一流名家の大文章

▲大自・然……侯爵　小村欣一
▲勤勞を第一とせよ……貴族院議員　永田秀次郎
▲文明の殊動者……衆議院議員　清瀨一郎
▲心境を語る……本社々長　野間清治
▲世界に輝く新興日本……文學博士　中村孝也
▲大慾は無慾に似たり……神名人　中川龜三郎
▲眞實の道……文學醫學博士　富士川游
▲新らしい科學の光……工學博士　佐藤定吉

一讀感奮興起!!美談逸話成功傳

◎女名校長　小野寺女史血涙物語
◎偉人傑士の少年時代（傑作三篇）
◎藝道の極致驚嘆物語（名作八篇）
◎江原素六翁と稻荷鮨……小田吉郎
◎杉浦先生と山縣公……佐藤紅綠
◎神風連瀧動（肥後藩士唯一人の生存者太田黑武足翁の直話）……前田曙山
◎一語の價千金……野邊地天馬
◎北海開拓の勇者（七代目百七十年間の血涙大開拓物語）

向上心が起る
勇氣が湧く！
眞に興味深い
大名篇！大傑作！

飛切り面白い！大評判の名小説

▲長篇小說　東京行進曲……菊池寛
▲歷史小說　蜂須賀小六……村上浪六
▲感動物語　少年騎手の最期……安藝三郎
▲時代物語　君臣の情……矢田挿雲
▲探偵冒險　七妖星……保篠龍緒
▲長篇講談　塚原小太郎……寶井馬琴
▲武俠小說　萬花地獄……吉川英治
▲家庭小說　情熱時代……三上於菟吉
▲怪奇科學　透明の人間……槇尾赤霧
▲理想小說　死よりも強し……鶴見祐輔
▲輕快小說　新家庭双六……佐々木邦
▲武勇物語　小野派繼承試合……橋爪彦七
▲歷史小說　智勇連翹欅……本田美禪
▲傑作落語　士族の商法……古今亭今輔
▲お伽噺話　三つのお人形……小川未明
▲奇聞珍聞　美髯悲喜劇……新井誠夫

賞品大奮發！壹萬人當選大懸賞

西鮮庭球大會で優勝の開城飛昇倶樂部選手

埋立の土砂を何處から取るか
工費に重大な關係がある 釜山の南港埋築

釜山府南港埋築計畫は既報の如く資本金五十萬圓で本社を富平町三丁目に設置し飛島組の手にて十一月九日までに實施設計を行ふことになつたが代表社員飛田佐伴氏は十二日登記手續きを行ひついで鎭海を訪問し會社組織に關する協議を遂げる處あつて引取つたがいはゆる南港埋築十四萬五千四十坪の埋築埋立に要する土砂を如何なる方面から求むるか最も研究を要する點で埋立坪當たり工費の關係に頗る重大なる影響があるので最も手近な南富民町地先の山手より掘鑿するか或は港内の浚渫土砂を充當するか研究の余地あり、なほ第一期計畫である南濱海岸の埋築と鎭海道路延長二百十間の工事は最も緊急の施設である關係であるため工事は相當困難とみられてゐる（釜山）

要補助が既に締切られて居り五年度、六年度に於て補助を約されることは能きないといふ關係にあり當府としても更に調査研究することゝなつた府營、道廳筋から殖銀筋へ出てゐる道路の開削通りへの貫通計畫は平壌憲兵隊があり軍との關係が容易に決定せず未だ解決しないでゐる（平壌）

海州の奉祝準備

御大典奉祝につき海州の民間側の準備委員は十二日各町有志者を面事務所に召集協議の結果從來の東西二組に分れての余興催しは競爭の弊害ありとの理由の下に今回は各町を合せて東組中組西組に三分し各組に委員長一名委員三名を置き市内裝飾踊隊等凡てこの委員と商事を協議することにした委員長は各官公署の職員、なほ各組では思ひ/\出來得る限りの盛大に余興をすることにした

安藤義茂氏 再び入選

昨年の帝展に『鮮人部落の市日』を出品して入選した釜山の洋畫家安藤義茂氏は本年も朝鮮風俗から取材した『市日の朝』を出品して入選した（釜山）

吉原好藏氏 帝展に入選

昨年の春から上京太平洋畫研究所中村不折氏に師事して修業中であつた江景出身吉原好藏氏（三〇）は今回入選の報があつた江景から帝展に入選したのは今回が最初である（江景）

汗浦學組 又唯合ふ
困つたものです と劉郡守語る

汗浦學校組合議員は又々二派に分れて醜態な啀み合を極め選擧の運動會および補缺選擧から一層濃厚な色彩を見せてゐるが郡平山郡守を訪へば相變らず困つたものです此は議會問題から出發してゐるらしいのですが事々校費上に支障を起こして汗浦永年の懸案とはいへ職員に對し懲戒を發す近く何とか組合の了解を求め相當な納稅者不納者に對し或る程度の了解を求め若ぜざる組合員に對しては遺憾ながら斷乎たる處置に出ずるより外致し方がありますまい（南川）

明治節奉祝 方法決定

釜山府の明治節奉祝方法は當日午前五時龍頭山にて市民の遙拜式を擧げ正午から公會堂にて民心作興の講演會を開き釜山中學校長鹽本幸太郎氏講師となり次いで講演に續いて府民教化のため映畫の會を開くはず（釜山）

商校長、參與官、道評議員、府協議員、郡府尹外二十余名の參列があり和田純氏、鬼頭府屬の祝辭があつて閉會、式後校庭にて祝賀會を開き立食の饗應と生徒の遊戲があり和氣靄々たる非常な盛會であつた（釜山）

法事の席で及傷

平壌府新陽里金某（三〇）は十二日夜親戚の府外西城里李永燮方へ亡父の一周忌に招かれて飲酒中十三日午前三時頃同席の府内八千代町尹承植（三五）と喧嘩をはじめ有合せの食刀で尹の胸部を刺し尹を昏倒せしめて逃走したが急報により同日未明平壌署員に逮捕された尹は直に慈惠醫院に入院應急手當を受けたが頗る重態であると

練習艦隊は十七日入港
殿下の奉迎を協議

高松宮殿下御乘組の練習艦隊八雲出雲の兩艦が來る十七日午前仁川に入港することになり寺島仁川府尹は十二日本府に出頭協議の結果十三日午前十時から府會議室に郵便局長、稅關長、署長はじめ府内官公職員各團體代表者十九名を招致し殿下の奉迎其他につき協議したが一般府民は殿下御上陸の際一樣に整列して奉迎することに決定した、しかして殿下に伺候すべき仁川官民は左の通り決定し殿下御ランチは十七日正午第一棧橋より月尾島に小林府尹官舍を訪問殿下を奉じ續いて八雲において殿下に伺候することゝなつたが服裝はフロックコートにシルクハットである（仁川）

仁川府尹、稅關長、測候所長、海軍出張所長、商議會頭、警察署長、憲兵分隊長

松井府尹の土産話

本府と打合せを行ひ十二日朝歸任した松井京城府尹は語る

年來府の隣接面里を合併行政區域擴張をしその面積を約六倍にせんとする件は更に本府から調査を命ぜられた點もありこれが調査報告の上本府に於て實情調査を行はれ認可される筈で明年度豫算は必ず隣接面里を合併した大京城としての豫算編成の筈であり赤洞への電車線貫通料に伴ふ面例改正は近く認可の筈である御大典記念事業としての府廳舍新築問題は明年度豫算に計上

仁川の埋立 設計ほゞ完成す
工費は約五萬圓 竣工は約一ケ年

仁川水道會社の敷地としておよび下水處理場其他の埋立地として仁川府では豫て萬石町の日本製鹽埋立地の買收方を交渉中であつたが買收價格折れ合はず不調に終つたので府ではさきに埋立計畫を進め設計書も既に完成したが右計畫によれば工費約五萬圓、竣工まで約一ケ年を要する見込で近く府協議會に附議する筈であるが仁川水道會社の敷地問題は來年十月に迫りをり府では市場公營の問題に基づきこれが解決をつけてをりなほ仁川水道會社の現在の水道會社の經營所は頗る狹隘をとする話題であり、しかも川に流される事は喜ぶべきことゝして府民に歡迎されてゐるから石油の理立は最も必要欠くべからざるものとして一般から多大の期待をかけられ頗る有望視されてゐる

大田高女修學旅行

大田高等女學校四年生五十四名は長崎、奧、佐久間二教諭に引率され二十二日午前六時列車にて内地關西地方へ修學旅行の途につき京城、奈良、伊勢山田、鎌倉、東京、日光、淺草、京都等を見學し十一月六日歸校のはず（大田）

鐵道敷地買收交涉

朝鮮鐵道會社松本技師一行四名は慶州から浦項を經て甘浦に至る鐵道敷地買收につき十三日迎日郡廳に地主を集め買收交渉を行ひ郡内務部長立會の下に協議を重ね各方面と交渉したが一行の浦州に入るのも近々である（浦州）

第一商業 新築落成式

釜山第一商業學校の新築落成式は既報の通り十三日午前十時から同校講堂で擧げられた、來賓は知事代理水野内務部長以下官民五百名の參列があり、一同入場と共に君が代の奏樂、勅語奉讀、工事報告、宇都宮校長の式辭に次いで知事祝辭、同校とは因緣の深い大倉喜七郎男の祝辭を星野政太郎氏代讀し

群山の競馬（第一日）

群山の秋季大會は十三日から開催第一日の成績は左の如し（群山）

▲第一競馬古呼馬乙種（二周）一着 スエコ（東西）配當 五圓五十錢
▲第二競馬各抽籤馬（二周半）一着 カシマ（柴田）配當 二圓四十錢
▲第三競馬速步（四周）一着 モントレース（平田）配當 二圓三十錢
▲第四競馬古呼馬乙種（二周半）一着 パイ（竹田）配當 十五圓六十錢
▲第五競馬の一新呼馬（二周半）一着 フジイヅゴウ（石田）配當 五圓五十錢
▲第五競馬の二新呼馬（二周半）一着 ルミヌ（藤村）配當 五圓七十錢
▲第六競馬各抽籤馬（三周）一着 ダイヤ（竹田）配當 五圓七十錢
▲第七競馬古呼馬甲（三周）一着 マノウ（竹田）配當 二圓六十錢
▲第八競馬新呼馬（二周半）一着 ダイナガサキ（藤村）配當 七圓九十錢
▲第九競馬各抽籤馬（三周）一着 ホーオー（竹田）配當 二圓五十錢
▲第十競馬古呼馬乙（三周）一着 スイテン（平田）配當 三圓卅錢
▲第十一競馬大本倶樂部賞競馬（二周半）一着 マルダイ（中島）配當 二圓十錢
▲第十二競馬新呼馬（三周）一着 カイモン（柴田）配當 二圓四十錢
▲第十三競馬古呼馬甲（三周）一着 レーニー（池ノ平）配當 二圓四十錢

當日の成績左の如し
各校券數 六、二〇八票
總投票額 一二、四一六圓
手數料 二、四八三圓二〇
配當總額 九、九三二圓八〇

仁川の野球大會
劈頭戰で高麗軍一勝す

仁川體育協會主催仁川秋季野球大會は秋晴れの十三日午後二時半から山根町公設運動場において擧行された、定期前年優勝者高勝チームをはじめ港倶樂部、仁川機關庫、高麗軍、仁川府廳の五チーム選手五十余名が優勝旗をかざした高勝チームを先頭にダイヤモンドを一周して入場、優勝旗返還式を行ひ午後三時から島村府尹の始球式により岩田（球）山崎（審）兩氏審判の下に第一回戰高麗對府廳の試合を開始したが府廳軍に凡失多く高麗軍は第一回に一擧十點を入れ着々得點したるに反し府廳遂に振はず僅に一點を得たるのみで五回裏において十七對一となり府廳軍棄權した（仁川）

青年團創立總會

設立準備中であつた仁川内、外里青年團は創立事務進捗し十二日午後七時から團籍道治氏宅において創立總會を開いたが役員は互選の結果源吉氏を團長に、内島友四郎を副團長に決定した（仁川）

御眞影奉安

鶴木平南知事は十二日午後三時四十一分平壌驛着列車で御眞影を奉持して來壌驛前には官民多數の奉迎あり知事は直ちに御眞影を奉持して乘り騎馬巡査の先驅で道廳に向ひ道廳では蔵原内務部長以下職員一同御眞影を奉迎へ奉安所へ奉安申上げた（平壌）

自動車事故

十二日午後六時頃釜山府大倉町二丁目を疾走中の乘合自動車が突然鶴太郎の二男嘉寛（五）が道路を横ぎらんとしたため急に方向轉換をしたので十七番地の山田煙草賣捌店の店先へ乘りつけて店頭硝子を微塵にしたうへ柱を折り商品だなをはね飛ばして破損し嘉寛（五）も左耳後へ約二寸余の裂傷を負つた騷ぎに目下釜山署で取調べ中であるが運轉手は懲金を出して示談となる

揮發油に引火

十三日午後五時過ぎ釜山本町二丁目迎田房太郎氏所有自動車倉庫にて運轉手が作業中揮發油に引火して突然火煙ひろがり大事に至らんとしたのを早速附近の消防組から逸早くかけつけて消し止めて負傷者もなく無事に濟んだが附近には大久保商店、泊田本店、五島各倉庫等があるので大騷ぎを演じた（釜山）

公普運動會

沙里院公普校では十四日午前九時から校庭において秋季大運動會を開催午後四時頃散會した（沙里院）

地方集

◇浦項の歡迎宴　慶北永川署長から今回榮轉の八木浦項署長並に大邱地方法院永川登記所長から榮轉の原田浦項登記所長歡迎會を九日夜料亭京樂で開催した出席者は會場に溢れ近來になき盛會であつた（浦項）

◇新舊郡守招宴　新義州電氣株式會社では十一日午後六時より關係者を新義州料亭三浦に招待して晩餐會を開いた（新義州）

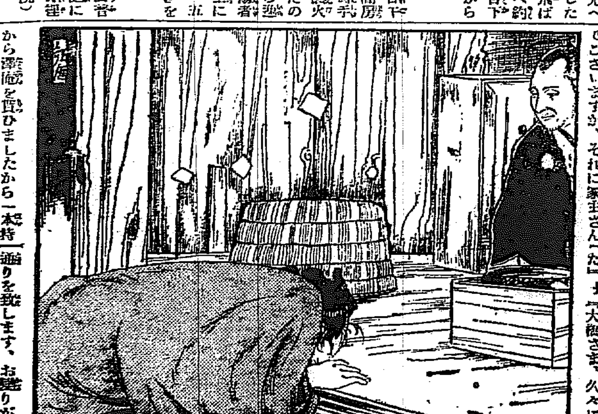
◇東送披露宴　今般榮轉大邱地方法院長に榮轉した安東郡守森下知次郎氏および大邱へ榮轉した白石寅治氏は十二日午後六時安東料亭山良之助に在安官民多數を招待して披露宴を催した（安東縣）

地方人事

▲松井式部氏（大邱松井病院長）十三日朝内地より釜山着通過歸邱
▲立石良雄氏（釜山商業會議所）十三日朝内地より歸釜
▲山田信吉氏（釜山鐵道病院主）同上
▲岩崎信平氏（釜山實業家）同上
▲寺西源治郎氏（京城商議所）十一日鄕里三重縣へ
▲永富陽一氏（服部商店支配人）十一日夜航便にて同上
▲淺利警務局長　十三日西山、慶州を經て大邱着十四日一泊の上市内を視察し十四日歸任
▲新田唯平氏（大邱專賣支局長）出張中の所十三日歸任
▲高橋彥一氏（還草會社大邱支店支配人）京城より十三日歸任
▲渡邊仁川稅關長　北鮮地方出張中十五日歸仁

義人侠勇實錄 後藤半四郎 (20)

桃川如燕口演　野口紅涯畫



勝負の掛人けの床の前にゐる源入者を大藤文右衛門によく似た人物とかほも注意してゐました。すると源入者はスイとそこを立つて識をグル/\と掛き床の障子を開いて、源『御家お門口を拝借して、みたしけなう存じます、お邪魔ではございませうがこの錢を……』すると床屋の主人と見えて床『その錢の下に入れておきなさい、晦にご源入さん、今日は貰ひがありましたかね』源『ハイ、風が立ましたが、お蔭さまで、今日は存外な貰ひがありました』床『それは結構、おいおみつや、さつきこしらへておいた物を持つて來な、よし/\、それをご源入さまに』み『これはお粗末ですが、持つて行つてたべておくんなさい』源『ハイ/\ありがたう存じまする家内が大好物で……』み『さうでございますか、それに家主さんから蕎麥を貰ひましたから一本持つてお出でなさい』と續いて現はれる。源『毎度御馳ものを致しまして、かたじけなう存じます、さぞ家内が喜ぶでございませう』床『大分ひげが生えましたね、明日は少し早く出てお出でなさいまし、なめて差上げます』源『まことに有難いことで、左様なれば又明日……』源入者は丁寧に禮を述べ傘を持つて北の方をさして出て行く、それを居酒屋で見てゐた長八長『雞頭さん勘定をしておくれ』◯『有難うございます、二十四文いたゞきます』長『こゝへ置きましたよ』表へ出て一向に、山崎町といふところまで來る、と、四谷の臺所仁太夫といふ江戸市中乞食の取締りをしてゐる者の長屋に入つたのか源入、左側の五軒目、けの三と書いた札が門口に出てゐます、これは長屋がいろはになつてゐる、俗にいふ棟割長屋、一軒の家を二つに仕切つてゐる、源入者はその裏に住んでゐます、源『たゞ今』障子をガタ/\とあけて源『いま戻つてまゐつた』要『お歸り遊ばせ、今日はさぞ御疲れでございませう』

ざいましたら』源『イヤ、なれの姿さへ……この姿さも左程ではない、その姿をそちら……』長八は戸の破れ目から中をのぞいて見てゐたが、何に驚いたかハッとして顔色が變つた。それは長八の思つた通りこの源入者こそ大藤文右衛門夫婦であつた。見違へではないかとなほも見てゐたが確に間違ひがない、やがてガタ/\と戸を開いて中に入り、かぶつてゐた手拭を脱ると上りかまちに手を突いてハラ/\と涙を流しました。かういふ時には何もいへなくなつてしまふ、しばらく家で五百石を領し、郡奉行を勤めた大藤文右衛門、今では人の門口に佇つて手の内を乞ふ乞食となり果てた、この時文右衛門が門口にかうした所に住んでゐるのだから實に意外、文『龍方でござる、お身は何人か……』と不審さうに顔を眺めました』長『大藤さま、久々にてお目通りを致します、お賑りがないと申し上げたきは山々でございますがあまりにおかはり果てたそのお姿、あまりに申上げる言葉もございませぬわたくしは長八にございます』いはれて文右衛門、驚く長八の顏を見てゐましたが、文『おゝ貴公は長八であつたか、これはまさや、長八が見えられたぞ』『オヤマア、長八さままでございますか、よくお出でになりました、まアどうぞお上り遊ばして』文『さア/\貴殿にはご挨拶が出來ぬズッとこれへお通り下さい』といつたが、ズッと通ると裏へ抜けてしまふ。長『ハイ有難う存じます、イエもうお構ひ下さいますな、さつき門下のお姿をお見掛け申しましたが、まさかに大藤さまがご零落をなされる譯がない、斯くご推ひかと存じましたが餘りによく似ておゐでなさいますので後より慕ふてまゐりました。どういふわけで、御浪人をなさいましたか』と長八は又も涙に暮れる。文『イヤ委細話は浮世の常、たとへ浪人いたしたところで恥じる所はない、そのもとが藩を出立致されたその翌年の春になりまし

演藝案内

浪花館　十月十六日より おなじみの 柳家重樓一行來る

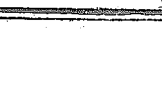
中央館　十四日より三日間封切興行 マキノ社 カルメン 全十一巻

喜樂館　北極星 八巻 黑面鬼 八巻

京龍館　皇恩 全八巻 妙法院勘八

大正館　情炎 八巻 鐵の處女 九巻

東亞倶樂部　慶安妖飛錄 九巻 カルメン 十二巻

品質本位
花王石鹸
第一線
實生活の第一線に立ちて大衆經濟の要求と、保健衛生の要求とを同時に滿足せしむべく多年の經驗と科學の極致を盡したる天下の隨一品!
製造元 東京馬喰町 花王石鹸株式會社長瀬商會

濕布に優る消炎劑
エキシカ
濕布は不便 便利なエキシカ
濕布の如く二時間毎に交換の要なく、使用法極めて簡便、一日一二回の塗布（貼布）にてよく消炎、鎮痛の効を奏す……患部の血行を良好にし、毒素の排除を促進し、神經系の機能を作良ならしむ。胸部の疾患に於ては呼吸困難を緩和し呼吸を安靜ならしめ、よく自然的の睡眠をなさしむ。エキシカを塗布すれば患部は直に爽快を感じ、疼痛及不快感を輕減す。卽ち理論上實際上に合理的にして現代の理學的療法に合致し極めて廉價なり。
肋炎、肋膜炎、氣管支カタル
中耳炎、耳下腺炎、咽喉カタル
ロイマチス、神經痛、打撲傷
齒痛、肩凝、腰痛、筋肉痛
文獻說明書贈呈 各地藥店に販賣す
發賣元 株式會社 鹽野義商店 大阪市東區道修町 東京日本橋區岩附町四番地
エキシカ巴布帶・便利で經濟
EX 0 111